

5つの分野で連携・協力を展開していきます



摂津市農業祭に 丹波市が出店します！

11/14 ㊥ 摂津市役所駐車場

丹波の自然が育んだおいしい食や特産品を、市民の皆さんにお届けします。
ぜひ、ご来場お待ちしております。



大粒で豊かな風味の
「丹波黒大豆」

※当日、販売される農産物とは異なる場合があります



上品な甘みが際立つ
「丹波大納言小豆」



大ぶりで甘み十分な
「丹波栗」



摂津市と丹波市 新しいパートナーに

— 旧国名でつながる、未来へ広がる新しい交流 —

7月21日(火)、摂津市と兵庫県丹波市は「相互連携協定」を締結しました。異なる魅力や課題を持つ両市が、それぞれの強みを活かして多様な分野で協力し、地域課題の解決を目指します。この協定に基づき、11月14日(土)開催の「摂津市農業祭」に丹波市の出店が決定！今後も協議を重ね、具体的な連携事業を順次展開していきます。

問合せ 政策推進課 ☎ 06 (6383) 1316 へ



CAMPus 丹波

豊かな自然の中で「遊ぶ・学ぶ・泊まる」を体験できる丹波市のスポーツ・アウトドア交流施設です。子どもたちのワクワク感と教育的価値が両立する体験を通じた探求学習を提供予定です。(令和9年4月オープン予定)



九尺ふじ

705年に開基された古刹、百毫寺（びやくごうじ）。5月上旬に優美な九尺ふじが見事な花を咲かせます。約120mに渡る藤棚は、1mを超す花穂が薄紫のカーテンのように広がり、甘い香りが漂います。



水分け（みわかれ）公園

本州一標高の低い中央分水界がある公園です。園内には丹波地域の自然や歴史、文化を学ぶ「フィールドミュージアム」があり、「水分け」の地形や歴史・生物多様性について映像と模型でわかりやすく解説しています。



丹（まごころ）のやさい

「丹のやさい」は農産物直売所や道の駅などでの販売をはじめ、広く流通している丹波市の農家が「まごころ」こめて作った農産物を総称したブランドです。



高源寺

鎌倉時代に遠谿祖雄禅師によって開山された、臨済宗中峰派の本山です。
高山寺
法道仙人により開かれた、丹波もみじめぐりの寺。参道のもみじなどが格別です。



黒井城跡

標高356mの頂上の本城部分も含め周囲8kmに及ぶ猪口山全体が巨大な要塞です。山中のいたるところに曲輪や土塁、空堀など遺構がそのまま現存。別名を「保月城」とも言います。



FOREST DOOR

「森の情報発信基地」をコンセプトに、兵庫県産木材をふんだんに使用して改装した廃校活用施設（旧神楽小学校）。のどかな里山風景に囲まれた旧校舎で、木の温もりや癒やし効果を体感できます。



たんば恐竜博物館

丹波市では約1億1千万年前の篠山層群から丹波竜をはじめ多くの化石が発見されています。篠山層群産の化石や丹波地域の地質を中心に展示を行っている博物館です。

丹波って魅力がいっぱい！